

おもな記事

- 1面 初の定例市議会開かれる/中学校通学区域を変更/市政モニター募集/市民展入賞者
- 2面 43年度を写真でみる市政のあゆみ
- 3面 お知らせコーナー/婦人科ガン検診/第三者の日

今月の納期
国民年金保険(第四期)

中学校通学区域を変更

旧市域と新市域の一部

市教育委員会は、市内各界の代表者からなる『前橋市立小学校および中学校就学区域調整会』の答申をもとに、さる一月四日、旧市域(両毛線北部)と新市域の一部を中心とした小学校通学区域の一部変更を告示、すでに『広報まえばし』を通じみなさんにお知らせしたところであり、これと関連した中学校就学区域の変更を下の方のとおり実施することになり、二月二十八日づけ告示をします。

とくに今回の改正は、学校規模の適正、通学安全の確保、学区境界線の設定など、大局的見地に立って決定したわけですが、実施にあたって在校生はそのままとし、ことし四月からの新一年生から新しい通学区域に入學していただくことになり、三年間で全学年が改正通学区域に完全に移行することになります。

前橋市立中学校就学区域

学校名	町名
一 中	大手町一丁目、二丁目、本町一丁目、二丁目、表町一丁目、二丁目、千代田町二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、紅雲町一丁目、二丁目、南町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、六供町
二 中	本町三丁目、朝日町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、三河町一丁目、二丁目、西片貝町の一部、城東町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、五丁目、東、西片貝町の一部
三 中	大手町三丁目、千代田町一丁目、住吉町一丁目、二丁目、平和町一丁目、二丁目、岩神町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、昭和町一丁目、二丁目、三丁目、下小出町の一部、敷島町、緑が丘町、川原町の一部、上小出町の一部
四 中	日吉町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、三供町、東、西片貝町の一部、若宮町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、国領町一丁目、二丁目、下小出町の一部、北代田町の一部
五 中	文京町一丁目、二丁目、三丁目、四丁目、天川町、天川原町、朝倉町一丁目、二丁目、三丁目、天川大島町、野中町の一部、南町三丁目、四丁目
元総社中	現行の就学区域に、古市町の一部(両毛線以北)を加える
東 中	現行の就学区域から、古市町の一部(両毛線以北)を除く

注目される初の市議会

議長 木村氏 副議長 伊藤氏

四常任委員長も決まる



木村議長



伊藤副議長

新しく選ばれた市議会議員による初の定例市議会は三月十日開かれ、冒頭議長ならびに副議長選挙が行なわれましたがその結果、議長に木村勇氏、副議長には伊藤広之氏がそれぞれ圧倒的多数で選出されました。なお、会期は二十五日までの予定で新年度予算案審議等が行なわれますが、その内容については次号でお知らせいたします。

常任委員と各種委員

市議会には四つの常任委員会があります。その委員が次のとおり決まりました。(○印は委員長)

- 印は副委員長です
- 総務委員会(九人)
◎奈良政雄 ○鈴木長次 菅野義章 萩原弥弥治 佐藤幸雄 樋田
- 建設水道委員会(十人)
◎村上正城 ○藤井清 山本要 岡本義雄 関口三代八 布施川忠之助 中沢良一 岡田豊喜 宮川健夫 中島光一
- 萩原義正 ○丸山貞吉 飯野茂平 塚田文雄 狩野富美男 小林三郎 鈴木康之 中沢実 田村寛 内田光雄
- 都市計画群馬地方審議会委員
狩野富美男 飯野茂平 菅野義章 中沢良一 鈴木あい 内田光雄
- 前橋工業団地造成組合協議会議員
富沢徳次郎 小林三郎 岡田豊喜 中沢実 樋田道賢
- 前橋市ほか四町村交通災害共済組合協議会議員
亀井邦夫 宮川健夫 田村寛 長
- 伊勢崎社会福祉施設市町村組合協議会議員
萩原弥弥治

関係のみなさんの深いご理解と積極的な協力をおねがいいたします。

なお、不明の点等については、市教委学校教育課へお問い合わせください。

あなたの声を市政へ...

44年度

市政モニター募集

人口二十万五千、面積一四七・三二平方キロメートルの「前橋」が、わたしたちのまち「前橋」です。この前橋のまちを明るく住みよいところとするため、道路、住宅、下水道、教育施設、ゴミ処理などは、市がやらなければならないことは年ごとに増加しています。市はこれらに力を注ぎ、みなさんの立場にたつて、計画的にすすめていっていますが、この市政のひとつひとつについて、みなさんとも考えていくため、昭和四十年に「市政モニター」制度を定めました。

ことし(四十四年度)も市民のみなさんのなかから二十人をこの「市政モニター」として募集します。ふるってご応募ください。

【市政モニターのこと】

- ①自主的な判断によって、市政に対する建設的なご意見・要望・苦情等を毎月一回、提供していただきます。
- ②市が必要とする質問事項に回答していただくことも年に二〜三回開く会議に出席していただきます。

【募集人員】二十人。応募者の中から、地域別・性別・年齢・職業・その他を考慮して選考いたします。

【任期】昭和四十四年四月一日から四十五年三月三十一日まで。

【応募方法】

つききのテーマのうちからひとつを選んで、四百字詰原稿用紙三枚以内に作文として提出してください。テーマ①わたしの家庭②住まいと環境③市に望むこと

【応募先など】原稿用紙の裏に、住所、氏名、年齢、性別、職業を書いて、四月十日までに、大手町二丁目十一番一、前橋市役所秘書課秘書広部係へご提出ください。

第3回市民展入賞者

市民展賞に 岩倉光子(書道) 東宮比左志(美術)

第三回市民展は、応募点数六二六点を数えるなかから審査の結果七四点の入賞を選び、その他の優秀作品とともに四四〇点を陳列、去る三月二日から九日まで中央公民館を会場に開催されました。各部門の入賞者の方々は次のとおりです。

【書道部門(第一部漢字)】
知事賞 岡庭修二(上野井町) 県教育長賞 狩野国広(上京町) 商工会議所会頭賞 篠原久雄(南町二丁目) サンケイ新聞社賞 橋本伝三子(三河町一丁目) 日本経済新聞社賞 井出ふさ子(岩神町四丁目) 奨励賞 杉村清一(千代田町二丁目) 神原敏市(昭和町三丁目) 高山正雄(南町四丁目) 石田かおる(住吉町一丁目) 中山隆夫(城東町二丁目) 渡辺護(下小出町) 中島春光(後閑町) 三木政雄

【美術部門(第一部日本画)】
知事賞 細淵福平(千代田町一丁目) 市議会議長賞 伊藤文子(石倉町一丁目) 朝日新聞社賞 小暮貞子(文京町二丁目) サンケイ新聞社賞 倉林節子(元総社町) 奨励賞 朝日すず(亀泉町) 小貫初枝(文京町三丁目) 川浦美津枝(文京町二丁目)

【第二部洋画】
(平和町二丁目) 町田仙太郎(岩神町一丁目) 小林サダ子(同上) 奨励賞 藤井令子(若宮町二丁目) 斎藤初子(総社町) 石井久子(紅雲町二丁目) 長井武司(若宮町二丁目) 鳥倉代吉(表町二丁目) 平沢誠(若宮町三丁目) 長井富美子(育英高校) 青木美千代(同上) 高見沢茂(同上) 原子富美江(同上) 長谷川雅之(同上) 樋口祐子(南町四丁目)

【美術部門(第一部日本画)】
知事賞 細淵福平(千代田町一丁目) 市議会議長賞 伊藤文子(石倉町一丁目) 朝日新聞社賞 小暮貞子(文京町二丁目) サンケイ新聞社賞 倉林節子(元総社町) 奨励賞 朝日すず(亀泉町) 小貫初枝(文京町三丁目) 川浦美津枝(文京町二丁目)

【第二部洋画】
(平和町二丁目) 町田仙太郎(岩神町一丁目) 小林サダ子(同上) 奨励賞 藤井令子(若宮町二丁目) 斎藤初子(総社町) 石井久子(紅雲町二丁目) 長井武司(若宮町二丁目) 鳥倉代吉(表町二丁目) 平沢誠(若宮町三丁目) 長井富美子(育英高校) 青木美千代(同上) 高見沢茂(同上) 原子富美江(同上) 長谷川雅之(同上) 樋口祐子(南町四丁目)

【市民展賞】 東宮比左志(朝日町一丁目) 県教育長賞 小内功有(元総社町) 市教育長賞 牛込暎男(下新田町) 商工会議所会頭賞 河内世紀一(荒砥中) 上毛新聞社賞 狩野輝明(上京町) 東京新聞社賞 斎藤かね(大手町三丁目) 日本経済新聞社賞 岩崎真夏(堤町) 毎日新聞社賞 坂田泰子(表町二丁目) 読売新聞社賞 日向野惇(平和町二丁目) 前橋放送局賞 三保和秋(二之宮町) 奨励賞 星野匡信(西片貝町) 今井惣一郎(昭和町二丁目) 木暮孝夫(前工高校) 香山幸子(文京町四丁目) 星野幸子(城東町三丁目) 安松角平(元総社町) 北田竜雄(若宮町一丁目) 狩野賢(住吉町一丁目)

【第三部彫塑工芸】
市長賞 黒川初見(坂井教室) 奨励賞 笛木節子(国領町二丁目)



敷島公園 老人福祉センターが完成

利用料 老人・こども…100円
— 一般…150円
(団体割引あり)



大浴場



正面玄関



赤城大鳥居の建設由来碑を建立



第3回市民展開かれる



第12回市民講座開かれる



市役所市民課に窓口センターが誕生



上川淵・桃井・岩神小学校体育館完成



筑井・二之宮小学校にプールが近々完成



東中学校の体育館完成

43年度 広報メモ

- ◆ 四月
- 30日 上川淵保育所落成式
- ◆ 五月
- 1日 第五保育所落成式
- 20日 市議会臨時会
- 27日 厚生年金住宅竣工式
- ◆ 六月
- 17日 嶺小学校落成式
- 20、22日 第二回定例会市議会
- ◆ 七月
- 7日 参議院議員選挙
- 9日 駒形小学校プール竣工式
- 10日 総社小学校プール竣工式
- 17日 天川中継ポンプ場起工式
- ◆ 八月
- 9日 市議会臨時会
- 22日 上川淵小学校体育館落成式
- 30日 市立工業短大増築落成式
- ◆ 九月
- 3日 問屋センター起工式
- 16、21日 第三回定例会市議会
- ◆ 十月
- 7日 弁天通りアーケード落成式
- 9日 東小学校増築起工式
- 15、17日 前橋まつり
- 25日 大友地区区画整理起工式
- ◆ 十二月
- 2日 消防第14分団詰所竣工式
- 9、17日 第四回定例会市議会
- ◆ 一月
- 27日 市議会解散
- ◆ 二月
- 23日 市議会議員選挙
- ◆ 三月
- 10日 第一回定例会市議会
- 8日 東中学校体育館落成式
- 11日 嶺小学校・岩神小学校体育館落成式
- 12日 岩神小学校体育館落成式

○：「広報まえばし」が創刊以来四〇〇号を突破。この年全国広報紙コンクールで二位を獲得し、広報写真コンクールでは、一位自治大臣賞を受賞しました。



つくられた

43年度を写真で見る……

市政のあゆみ



第五保育所が六供町に新設された



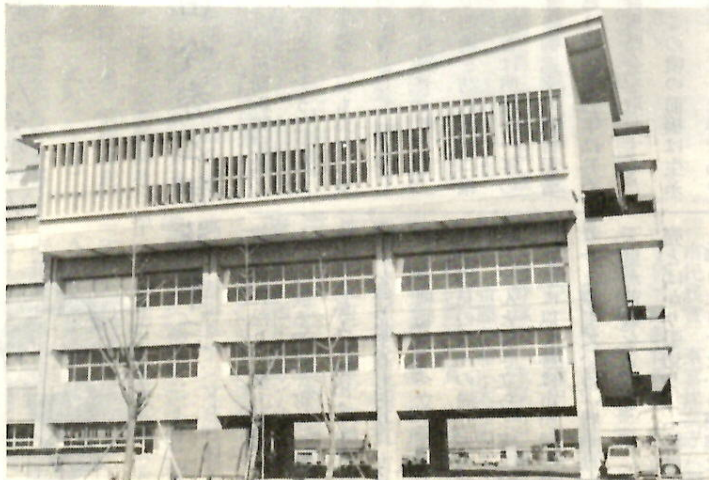
赤城林間学校に「教育キャンプ場」が誕生



問屋センター造成工事はじまる (その起工式)



下水道計画の前進、天川町にポンプ場を着工



市立工業短期大学校舎増築

昭和43年度も今月で終わることになりました。この一年をふりかえると、私たちのまち前橋は、みなさんのご協力により充実した都市づくりが順調に進められました。ここに掲載された写真は、昭和43年度、市で行なわれた各種の行事や、建設の状況を集めたものです。あらためてご覧ください。



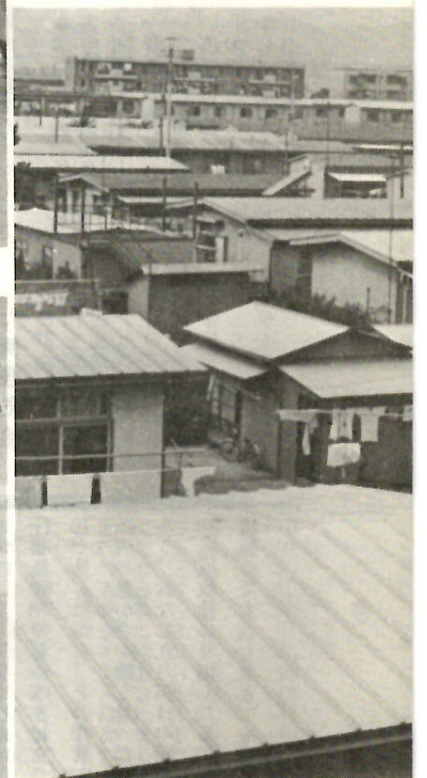
市議会が解散され、選挙が行なわれた (認証式)



交通災害共済制度が発足



嶺小学校統合校舎完成、体育館も



広瀬団地に市営住宅152戸を建設



中央通りのアーケード街



公営駐車場



駅前タクシー乗場

お知らせコーナー



母親学級

市と保健所との共催で、はじめておつかさんになる人や、そのほか妊婦の人たちを対象に母親学級をひらきます。

第4回勤労者音楽祭

勤労者が職場を中心に結成している音楽グループが、日ごろの活動の成果を発表しあう明るく楽しい音楽祭を市と市労働教育委員会の主催で、3月22日午後6時から群馬会館ホールでひらきます。

44年度「青年の船」と青年海外派遣団員募集

青年の船 ①訪問国 東南アジア諸国 ②資格 満20歳以上、26歳未満の男女。③応募締切 4月10日。

競輪場臨時従事員募集

競輪場では次のとおり臨時従事員を募集しています。1. 警備員 50歳までの男子。2. 女子従事員 45歳までの女子。

中小企業の生産設備近代化機械類の貸付け

市では中小企業の設備の近代化をすすめるため、次のとおり機械類の貸し付けをします。ご希望の方は市役所工業課工業振興係へ申し込んでください。

店舗改装などの巡回指導

市内に居住し、前年度の市税(市民税・固定資産税の合計額)を二万円以上完納している者三名を二名以上の保証人にならなければならない者が保証人にならなければならない。

方々、市内の販売設備を入れ替えようとする方に対し、店舗のつくり方についての巡回指導を行ないます。必要により平面図・スケッチ等の作成もいたします。

大利根町一丁二丁目が誕生 前橋市都市計画大利根地区画整理事業が、四十四年一月十四日の「群馬県告示第9号(地)」および、二月二十四日「分筆登記完了」により終了し、大利根町一丁

婦人科ガン(子宮)検診

35歳以上の人は年一回以上必ず

市では、次のとおり婦人科ガン(子宮)検診を行ないます。該当者は、おれなくお受けください。

月経と無関係の少しの出血、労働後の出血などが多くなったり、おりものが血がまじっているような場合には、すぐ専門医に診察してもらいましょう。

新地域のケンケン物収集日 4月2日(午後1時から)～城南地区。4月5日(午後1時から)～永明・桂・萱・南橋・芳賀・東・清里・上川淵・下川淵地区。

Table with columns for months (火, 水, 木, 金, 土) and rows for collection days, listing specific locations and times for waste collection.

広報の窓口

市民のための史料・文化財めぐり 無料バス 日時 三月二十三日(日曜日) 午前八時中央公民館集合

防火管理者

防火管理者の資格をもつた方に防火管理について高度の知識を修得させるために、次により実施します。

五兆円突破

郵便貯金が今年二月、五兆円を突破しました。この金額は、国民貯蓄の九パーセント強に相当する大きなもので、政府の資金運用部を通じて道路・住宅・学校建設などに役立っており、市民生活に深い関係をもっているわけです。

岸田吟香と伊藤卓三



岸田吟香

岸田吟香は明治初期新聞記者として天下にその文名をうたわれた人物であり、伊藤卓三もおなじ東京日々新聞の記者として鳴りしめた。この二人が明治十一年、十二年と相次いで前橋を訪れ本紙に報道している。

岸田吟香は明治初期新聞記者として天下にその文名をうたわれた人物であり、伊藤卓三もおなじ東京日々新聞の記者として鳴りしめた。この二人が明治十一年、十二年と相次いで前橋を訪れ本紙に報道している。